

高分解能型コンクリート構造物検査システム

マルチパスリニアアレイレーダー MPLA-10Gi



MPLA-10Gi マルチパスリニアアレイレーダー 主要目

原 理	マルチパスリニアアレイレーダー	
全長×全幅×全高	530mm×450mm×190mm	
周波数帯域	100MHz～約10GHz	FMCW 方式
アンテナ素子数	32 素子 (送信：16 素子、受信：16 素子)	
測定幅	約 350mm	1 回の走査による測定幅
測定深度	約 200mm	検査対象条件により変化する
測定ピッチ	10mm	
センサー部重量	9.8kg	

M MITSUI E&S

株式会社三井E&Sマシナリー

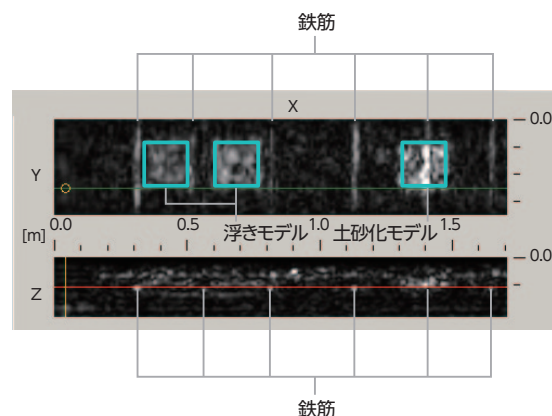
高分解能型コンクリート構造物検査システム

Multi Path Linear Array Radar

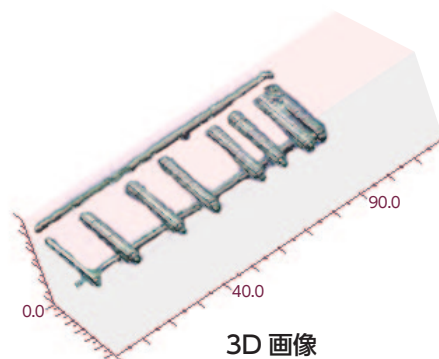
マルチパスリニアアレイレーダー MPLA-10Gi

**業界トップレベル、かつ唯一の3次元化技術で誰でも簡単に
一目瞭然でコンクリート内部を透視！**

- 32 アンテナ素子による広範囲調査
- 高速スイッチングによるデータ収集
- 独自ソフトによる半透明3次元画像表示
- 業界初最大 10GHz の超広帯域 FM-CW 技術により、
床版内の微小な損傷を調査



上段：平面画像 下段：断面画像



M MITSUI E&S

株式会社三井E&Sマシナリー

社会インフラ事業部

〒104-8439 東京都中央区築地 5-6-4

TEL 03-3544-3221 FAX 03-3544-3055